

速やかな情報伝達で被害拡大を防ぐ

～国・県・市町で、水質事故情報伝達訓練を実施します～

灯油ホームタンクなどから小分け作業中にその場を離れ、ポリタンクから灯油が溢れ出し河川に流出してしまう事故がよく発生します。油などが河川に流れ込むと最悪の場合、近くを流れる上水道や農業・工業用水の各施設では、取水停止となることもあり国民生活に大きな影響を及ぼすことになります。

このため厳冬期を向かえるにあたり、水質事故発生時に水質汚濁対策連絡協議会並びに各関係機関が連携し、迅速且つ正確な情報伝達を行えるよう訓練を実施します。

- ◆ 日時：平成26年11月14日(金) 13時00分～16時00分
- ◆ 内容：FAX及び電話による水質事故情報の伝達訓練(机上)



平成25年11月訓練

- ◆ 主催：
信濃川水系水質汚濁対策連絡協議会
信濃川流域部会
- ◆ 参加機関：
新潟市、長岡市、加茂市、三条市、
燕市、田上町、小千谷市、見附市、
魚沼市、南魚沼市、十日町市、
湯沢町、津南町、新潟県及び関係地域振興局、
信濃川・阿賀野川両水系水質協議会
信濃川河川事務所、北陸地方整備局

【問い合わせ先】

同時発表記者クラブ

長岡市記者会、長岡地域記者会
十日町記者クラブ、三条市記者室
小出郷新聞、越南タイムス、FMゆきぐに
小千谷新聞、建設業界向け専門紙

北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門官 小林 正夫
電話) 0258-32-3020(内線406)
FAX) 0258-33-8168